

2 補助金等に関する情報

1. 補助金等の名称	戦傷病者福祉事業助成委託費		
2. 事務・事業の目的及び内容			
(1) 目的	国家補償の精神に基づき、戦傷病者の福祉の増進を図る。		
(2) 内容	戦傷病者の高齢化に対応して健康診査を重点的に行うとともに、生活更正相談及び法改正等講習会を行うことならびに、戦傷病者やその妻等が体験した戦中・戦後の労苦を後世代に伝えることを目的とする。		
3-1. 補助金等適化法の適用	有		
3-2. 契約形式	随意契約		
4. 補助金等の金額	178,749 千円		
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費	37,005 千円		
(2) 一般管理費	127,255 千円		
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
		0 千円	
		0 千円	
	合計	0 千円	
	合計	164,261 千円	
6. 実績など事業成果			
成果指標名	福祉事業参加者 しょうけい館入場者	実績	参加者延べ2,594人 入場者122,378人 (単位)
事業の評価	福祉事業については、対象者が高齢化しているにもかかわらず、事業の目的に沿った形で実施し、多数の参加者を得た。 また、しょうけい館については、戦傷病者とその妻などが体験した戦中・戦後の労苦を承継し伝え、これらを通して平和を考える国内唯一の施設であることから各方面からの問い合わせも多くなってきており、反響は大きい。多くの方々に戦傷病者の労苦をご理解いただくため、常設展のほかに企画展、企画上映会を行った。また、戦傷病者とその家族が体験した様々な労苦を後世代に伝えるため、証言映像資料の収録と上映も行った。戦傷病者の高齢化が進む中、多くの証言映像を残すことが急務である。		
特記事項			
7-1. 補助金等の合計金額	178,749 千円 (A)		
7-2. 法人年間収入合計	434,146 千円 (B)		
7-3. 法人年間収入に対する補助金等の金額の割合	41.17 % (A/B)		

(注1) 様式2については、様式1の「本ガイドラインの対象となる補助金等一覧」に記載された各補助金等毎に作成すること。

(注2) 千円未満の端数は四捨五入すること。決算数値を記載すること。

(注3) 特記事項については、特に、調査・研究に係る事業等については、調査・研究結果を記載したホームページのURLを掲載する等その研究成果等が容易に参照できるような情報を必ず掲載すること。

(注4) 様式2を複数作成する場合、記載欄7はそのうちの1葉だけに設けて記載すればよいこと。